

しみレーザー治療(ルビーレーザー)説明書・同意書

- 1) Qスイッチルビーレーザー照射により、皮膚のメラニン色素を破壊し、表在性・深在性の皮膚色素性疾患の除去を目的とした治療です。患部の状態によっては炭酸ガスレーザーを併用します。
- 2) 通常1回の治療で除去されますが、状態によっては2回以上の治療が必要な場合もあります。疾患によっては再発する場合があります。
- 3) 術後は赤みが出て、やがてかさぶたになり、1～2週間後には自然にはがれます。ご自身でかさぶたをはがさないで下さい。10～14日後の再診日まで患部を乾かさないようにご自身で患部の保護、テープ交換をしていただきます。
- 4) レーザー治療後の3～4週間後に炎症後色素沈着が生じ一過性に元の状態より色調が濃くなる場合がありますが、通常3～6カ月で徐々に消えていきます。患部をできるだけ刺激しないように、こすらないように気をつけて下さい。
- 5) 治療部位が目立たないようになるには約6カ月程度かかる場合があります。
- 6) 原則として治療部位の発赤が取れるまでの期間は同部位の再治療はできません。
- 7) 治療部位の大きさ範囲により違いはありますが、おおよその治療時間は1部位あたり10～15分程度です。
- 8) 治療は氷冷または局所麻酔にて行ないます。
- 9) 合併症として患部の感染、脱色素斑、瘢痕があります。
- 10) 当日は患部を濡らさないようにご注意ください。シャワーは当日から入浴は翌日から可能です。
- 11) レーザー治療後は、10～14日後、3ヶ月後、6ヶ月後に再診していただきます。テープ保護が終了してから半年程度は患部の日焼けは避けて下さい。
- 12) 経過をみる目的で写真を撮影させていただきます。写真に関しては厳重に保管し、患者様との経過観察以外で無断使用することはありません。
- 13) 治療には副作用が発症する可能性があることもご理解いただいた上で治療をお受けください。副作用が発症した場合は、できる限り当院で処置等を行っていきます。他の病院などでの治療費などはお支払できません。また、施術費用のご返金も致しかねますのでご了承ください。
- 14) 副作用が発症した場合、内服薬や外用薬を処方することがございますが、別途費用が発生することをご了承ください。

チェックリスト

- 1、現在、妊娠またはその可能性がございますか？（はい いいえ）
- 2、抗凝固薬、抗血小板薬など血液をさらさらにする薬を内服されていますか？（はい いいえ）
- 3、リウマチの薬で金製剤を使用していますか？（はい いいえ）